

議員氏名 桜井 篤

◎10:00～10:25 環境省（若林健太 前衆議院議員、市東京事務所長同行）

面会者 水・大気環境局長 松本啓朗 氏

同席者 環境管理課有機フッ素化合物対策室長 吉崎仁志 氏

// 環境管理課水道水質・衛生管理室長 柳田貴広 氏

要望内容

- 1 有機フッ素化合物の汚染源調査及び処理技術等に関する指針等の策定について

回答内容

地域格差はあるが、有機フッ素化合物の水源に対する影響は深刻に受け止めている。国民の不安を払拭するためにも調査や処理技術指針の確立が必要と考えており、ガイドブックを配布して啓発に努めている。調査は特に地下水の場合は排出源の特定が困難だ。正しい処理方法や技術の確立を進めていく。また、予算措置については調査研究する。

◎10:25～10:45 厚生労働省（若林健太 前衆議院議員、市東京事務所長同行）

面会者 厚生労働省医政局看護課看護教育係長 中堀桃子 氏

// 厚生労働省医政局看護課看護教育係 山路 咲 氏

要望内容

- 1 地域医療を守るための看護師等養成所に関する支援の拡充について

回答内容

少子化の影響で若年労働人口が減少しているため、医療や介護現場に限らず人材不足になっていることは、国としても十分に認識しているが、人材不足については全国どの自治体でも同じ課題を抱えているため、長野県とよく連携して進めてほしい。また、人材育成の補助の必要性は理解しているが、その方針については議論中である。

◎11:15～11:30 子ども家庭庁（若林健太 前衆議院議員、東京事務所長同行）

面会者 子ども家庭庁成育局保育政策課

公定価格担当室長 齊藤克也 氏

要望内容

- 1 保育料の完全無償化について

回答内容

国として少子化対策、子育て支援策として、保育料の無償化などを行ってきたが、まだ全ての子どもの無償化には至っていない。それぞれの自治体が工夫しながら限られた財源の中で独自に展開している。それぞれの自治体で財政事情や家庭の事情も違うので、一律で無償化は今の段階では難しいが、多くの自治体から要望があることを踏まえ、更に議論を進めていく。

◎11:30～12:00 若林健太 氏と意見交換会（子ども家庭庁 会議室）

◎13:00～13:55 外務省にて勉強会

講師 外務省アジア大洋州局大洋州課長 北川伸太郎 氏

演題 「国際情勢認識と日本外交の展望」

◎14:40～15:00 国土交通省（若林健太 前衆議院議員、市東京事務所長同行）

面会者 国土交通省住宅局長 楠田幹人 氏

要望内容

- 1 既存公営住宅の長寿命化等に対する支援について

回答内容

人口減少や過疎化が進行していく中で、公営住宅も空室が増えてきている。昭和の時代に建設した公営住宅は老朽化しており、風呂や給湯、台所、トイレなどの水回りも含め、改修による長寿命化や建替えによる更新も必要なことは承知している。予算配分は都道府県を通じて行っているが、今後も適正な予算配分を行っていく。

◎15:00～15:30 面会者 国土交通省国土交通審議官 水嶋 智 氏

要望内容

- 1 持続可能な公共交通の確保に対する支援について

回答内容

地方では人口減少や過疎化で公共交通の利用者が減少し、減便や廃線となって、そこに暮らす人々の生活に支障が出ていることは全国的な課題であり、解決するためには多額の費用が必要となるため、国としてもこれまで以上の支援が必要と認識している。

要望内容

- 2 「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」
の確実な実施と国土強靱化中期計画の早期策定と同計画
に基づく事業への十分な予算確保について

回答内容

災害が頻発化、激甚化する中で治水対策や災害対策の推進、インフラ施設の老朽化対策が必要不可欠であると認識しており、人件費や資材高騰など財政面での支援が必要なことも理解している。財源の課題はあるが、期間が延びても配慮して着実に進めていく。

要望内容

- 3 その他 6 項目について文書で要望書を提出（回答なし）
- ・都市計画道路の整備に対する支援について
 - ・長野駅前 B-1 地区市街地再開発事業に対する支援について
 - ・一般国道 18 号長野東バイパスの立体化整備の促進について
 - ・北長野地区の再整備に対する継続支援（都市構造再編事業）について
 - ・第 82 回国民スポーツ大会の施設整備に対する継続支援（社会資本総合整備事業）について
 - ・水道事業広域化に対する国の交付金制度の見直しについて

◎15:30～15:45 面会者 国土交通省水管理・国土保全局長 藤巻浩之 氏

要望内容

- 1 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトにおける変更後ロードマップの早期提示と同事業に位置付けられた事業の着実な実施について

回答内容

改めて施工方法や工程を精査し、今年度中に新たな事業完了時期を示すが、沿川住民に再度の災害に対する不安もあることから、早期に時期を示すようにしたい。

以上

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 青木敏明

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
6月5日 10:00	環境省・水大気 環境局・松本局 長他	・若林健太前代議員同行
		・有機フッ素化合物の汚染源調査及び処理技術等に関する指針等の策定について
		汚染源特定に至ったケースは全国的に見ても少数、処理技術については、現在、全国より技術提案を公募中。処理技術については、全国自治体への展開をしていく予定。
10:25	厚生労働省 医政局看護課中 堀係長他	・地域医療を守るための看護師等養成所に関する支援の拡充について
		全国の自治体で、看護師等養成所の定員割れが起きている。医療を支える人材確保が重要と認識。支援策については検討課題。
11:15	子ども家庭庁 成育局保育政策 課・斉藤室長	・保育料の完全無償化について
		3歳未満児の保育料軽減は、国の施策として実施中だが、各自治体では少子化対策・子育て支援・移住促進施策として、保護者負担に対して独自軽減を実施している。これは、自治体の財政事情や施策の方向性により軽減範囲等の違いを生む。全国一律で完全無償化へのスキーム構築するよう要望。3歳未満児は、保育所だけでなく、各家庭で保育されている方もおり、不公平感に繋がる。完全無償化へのハードルは高い。
		若林健太前代議員を囲み懇談。次期衆議院選挙のタイミング等、政治情勢等が話題となる。
11:30	懇談会	
13:00	勉強会	・外務省・アジア大洋州局 北川大洋州課長 「国際情勢認識と日本外交の展望」
		尖閣諸島周辺を含む東シナ海、南シナ海における力又は威圧による一方的な中国の現状変更の試み、北朝鮮の核ミサイル活動、朝露の軍事協力中露間の連携など、日本を取巻く東アジアの安全保障環境は厳しさを増しており、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序の堅持が重要。
		公明党 中川宏昌代議員同行
14:40	国土交通省 楠田住宅局長 水嶋審議官 水管理・国土保 全局 藤巻局長	・持続可能な公共交通の確保に対する支援について他全10項目を要望 4項目を重点項目として、要望内容を伝え、国道交通省の担当局から回答を得る。信濃川緊急治水対策プロジェクトについては、私から、地域住民から寄せられる声をお伝えした。

行政視察報告書 (No.2)

(視察参加者必須)

報告者氏名 加藤英夫

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和7年 6月5日	環境省	水・大気環境局長 松本様 同環境管理課有機フッ素化合物対策室長 吉崎様 同環境管理課水道水質・衛生管理室長 柳田様にお越しいただき、川合新田水源における有機フッ素化合物の対応について、いくつかお願いしたところ、 ・再発防止策については、追加調査をするとともに、体内に入れないように呼びかけるとのこと。 ・処理に関する技術的なものは、民間（大手企業やベンチャー企業）に9億円の予算を投入し、実証し提案をしてもらうとのこと。すでに50の事業提案がある。早期に技術的に事業化が可能なものを、各自治体に伝えていく。 ・財政的な支援に関しては、基本的な考えとして、徴収した水道料金から負担してほしい。しかし、実態を詳細に把握した上で、国交相にある補助について要件が見合うものはそれを活用してほしいとのこと。
	厚生労働省	本市に設置予定の看護師等養成所への支援について要望したところ、国からの支援は難しい。県からの支援を利用してみてもとのことであった。
	こども家庭庁	こども家庭庁育成局保育政策課公定価格担当室長 斎藤様にお越しいただき、保育園の完全無償化についての要望を行ったところ、3から5歳児に関しては、利用料はとっていない。この年代は、利用できない家庭があつてはならない。これからもしっかりと対応していく。0から2歳児に関しては、全家庭が利用しているわけではない（約40%ほど）。家庭ごとの判断で、不公平が出ては良くない。この年代についての無償化は考えていないとのこと。

	国土交通省	国土交通省審議官 水嶋様へお伺いして、 ・国土強靱化のための5か年加速化対策を進めていただいたが、最終年度となる。物価や人件費の高騰の折、このような対策を今後も続けていただきたいと要望。今後15兆円を20兆円に増額し、さらに加速させていくとのこと。 ・全国的に問題となっている公共交通の維持に関しての要望に対しては、どのような対策ができるのか検討していくとのことであった。 続いて、国土交通省住宅局長 楠田様へお伺いし、 ・公営住宅の長寿命化や改修にかかる予算支援の要望に関しては、全国的に要望が多い事項とのこと。個別には難しいところもあるが、できる限りのことはしていきたいとのことであった。 最後に、国土交通省水管理・国土保全局長 藤牧様を伺い ・信濃川水系」緊急治水対策プロジェクトに関して、早急にロードマップを示すよう要望したところ、時間がかかって申し訳ないとの言葉があり、地域住民の安全安心のために、1日でも早くできるよう、努めていくとのことであった。その後、各関係地区議員からそれぞれ要望があり、真摯に受け止めていただき、ご対応いただいた。
	外務省	アジア大洋州局大洋州課長 北川様にご講演いただき、現在の世界の情勢についてお聞きした。日本を取り巻く危機的なことをはじめ、ヨーロッパ方面の実情もお話いただいた。その後の質疑では、活発な討論を行った。
	所感	毎年ほぼ2回、国へ陳情に詣でるが、行う行わないの違いは歴然で、本市においては脆弱な予算の中で、国からの助けは必要不可欠である。 少しでも長野市民が健康的で便利な生活が営めるよう、代議士を通じ会派全体で、予算獲得に努める努力は怠ってはいけない。 今後も適宜に、効果的なタイミングに所管省庁へ出向く必要があると考える。

令和7年6月5日 国への要望活動報告書 西脇かおる

環境省

■「有機フッ素化合物の汚染源調査及び処理技術等に関する指針等の策定について」を要望

環境省水・大気環境局長 松本啓朗様

環境省 水・大気環境局 環境管理課有機フッ素化合物対策室長 吉崎 仁志様

環境省水・大気環境局 環境管理課 水道水質・衛生管理室長 柳田 貴広 様

目に見えない物質であるため市民の不安を掻き立て煽るような報道や SNS で拡散されているため、客観的、科学的な知見を広めていきたい。

正確な知見の流布にお力添えいただきたい。とのこと。

①水道水源で有機フッ素化合物が確認された際の排出源特定のための具体的な調査方法並びに汚染の拡散及び再発防止を示すこと

手引きを令和2～6年に改訂し技術的な助言をしている

②有機フッ素化合物の除去や処理技術及び浄水処理によって生じた有機フッ素化合物含有廃棄物の適正な処理に関する技術的指針を示すこと

現在、国費9億円をかけ官民連携し技術開発中（大手、ベンチャー）

既に50件以上の技術実証事業を審査している。年度内にガイドラインを示していきたい。

過去半世紀以上使われてきたが現在は輸入していない

排出源が特定できないため全国でも6件しか特定に至っていない。

③今後事例把握していく。水道料金からまかなってほしい

水質基準を来年4月制定目指す

農水省、国交省とも連携していくとのこと。

3名からご丁寧な説明いただいた。私たち議員も正確な情報の流布に努めなければならない。

厚労省

■「地域医療を守るための看護師等養成所に関する支援拡充について」を要望

医政局看護課看護教育係長 中堀桃子様

医政局看護課 看護教育係 山路咲様

医政局看護課 事業調整係長 柳町都様

県とよく相談してほしいとのこと、これ以上申し上げることはございません
という対応。

こども家庭庁

■「保育料の完全無償化について」を要望

こども家庭庁成育局保育政策課公定価格担当室長 齊藤 克也様

まずは高校無償化を来年度実施調整中。家庭で育児をされている方との公平性を保つ方策を研究する必要がある。3歳までご家庭で育児をされている家庭にも補助金交付もしくは、税制面での優遇策が有効ではないだろうか。

勉強会

【講師】外務省 アジア大洋州局 大洋州課長

北川 伸太郎 様

【演題】国際情勢認識と日本外交の展望

国土交通省

■◎ 持続可能な公共交通の確保に対する支援について

- ・都市計画道路の整備に対する支援（社会資本整備総合交付金事業）について
- ・長野駅前 B-1 地区市街地再開発事業に対する支援について
- ・一般国道 18 号長野東バイパスの立体化整備の促進について

◎ 「防災・減災・国土強靱化のための 5 か年加速化対策」の確実な実施と国土強靱化中期計画の早期策定と同計画に基づく事業への十分な予算確保について

◎ 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトにおける変更後ロードマップの早期提示と同事業に位置付けられた事業の着実な実施について

◎ 既存公営住宅の長寿命化等に対する支援について

- ・北長野地区の再整備に対する継続支援（都市構造再編事業）について
- ・第 82 回国民スポーツ大会の施設整備に対する継続支援（社会資本総合整備事業）について

・水道事業広域化に対する国の交付金制度の見直しについて

以上 10 項目を要望

国土交通省 住宅局長 楠田 幹人様

国土交通審議官 水嶋智様

水管理・国土保全局長 藤巻 浩之様

本市の実情はよく理解していただきありがとうございます。

信濃川水系緊急プロジェクトについては引き続き、粘り強く要望していくことが大変重要であると感じた。

行政視察報告書 (No.2) (視察参加者必須)

報告者氏名 箱山 正一

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和7年 6月5日	10:00～ 環境省	【要望活動】 ① 「有機フッ素化合物の汚染源調査及び処理技術等に関する指針等の策定について」 担当：水・大気環境局長 <u>松本啓朗 氏</u> 環境管理課 有機フッ素化合物対策室長 <u>吉崎 仁志 氏</u> 環境管理課 水道・水質衛生管理室長 <u>柳田貴広 氏</u> 【回答内容】 ・地域格差はあるが、有機フッ素化合物の水源における影響は深刻に受け止めており、国民の不安を払拭すべく調査や、処理技術指針の確立が必要。ガイドブックを配布して啓発に努めている。調査は特に地下水の場合、排出源の特定が難しいが、正しい処理の方法や技術をわかりやすく示し、各自治体へおろしていく。 予算措置については調査研究していく。
	10:25～ 厚生労働省	【要望活動】 ② 「地域医療を守るため看護師等養成所に関する支援の拡充について」 担当：医政局看護課 看護教育係長 <u>中越 桃子 氏</u> 同省 医政局看護課 看護教育係 <u>山路 咲 氏</u> 同省 医政局看護課 事業調査係長 <u>柳町 都 氏</u> 【回答内容】 ・少子化の影響で若年労働人口が減少しているため、医療や介護現場に限らず人材が不足していることは、国としても十分に理解しているが、全国どこの自治体でもまったく同じ課題を抱えているため、長野県ともよく連携して進めてもらいたい。また、人材育成の補助の必要性は理解しているが、その政策については現在詰めている状況である。

11:15～ こども家庭庁	【要望活動】 ③ 「保育料の完全無償化について」 担当：成育局 保育政策課 公定価格担当室長 <u>齋藤 克也 氏</u> 【回答内容】 ・国として少子化対策、子育て支援として保育料の無償化に関する支援策を着実にやってきたが、まだすべての子どもの無償化になっておらず、各自治体が工夫しながら限られた財源の中で独自に展開している。財政状況が違うこと、各家庭の状況も違うので、すぐに一律で無償化というのは、今日の段階では難しいが、多くの地方自治体から要望があることを踏まえ、ちょうどこれから議論していくところである。お待ちいただきたいとの回答。
14:40～ 国土交通省	【要望活動】 ④ 「既存公営住宅の長寿命化等に対する支援について」 担当：国土交通省 住宅局 局長 <u>楠田 幹人 氏</u> 【回答内容】 ・人口減少や過疎化が深刻化していく流れの中で、公営住宅も空室が増えてきている。あわせて、昭和時代に建設された公営住宅は老朽化しており、風呂や給湯、台所、トイレなどの水回りも含め、改善、改修による長寿命化、場合によっては建て替えによる更新も必要であることはこちらも承知している。予算の配分は長野県を通じて行っているが、今後も適切に予算配分をしていく。 ⑤ 「持続可能な公共交通の確保に対する支援について」 担当：国土交通省 国土交通審議官 <u>水嶋 智 氏</u> 【回答内容】 地方における公共交通が人口減少や過疎化で利用者が少なくなり、減便や、廃線となりそこで暮らしている人々の生活に支障が出ていることは全国の地方で起きていることであり、解決には多額の予算が必要なことから財源の確保が急務である。国としてもこれまで以上の支援策が必要だと認識している。 ⑥ 「国土強靱化実施中期計画の早期策定と同計画に基づく事業への十分な予算確保について」 担当：国土交通省 国土交通審議官 <u>水嶋 智 氏</u> 【回答内容】 ・災害が頻発化、激甚化するなかで、治水対策・災害対策の推進、インフラ施設の老朽化対策が必要であることは、長野での台風19号災害を経験した長野市の皆さんの方が切実であることは認識している。また、人件費や資材高騰など予算面での支援が必要なことも理解している。財源の課題はあるが、期間をのばしてでも直実に進めていく、配慮していく。

		⑦ 「信濃川水系流域治水対策プロジェクトにおける変更後ロードマップの早期提示と同事業に位置付けられた事業の着実な実施について」 担当：国土交通省 水管理・国土保全局長 藤巻 浩之 氏 【回答内容】 ・再度あらためて施工方法や工程の精査を行って、本年度中に新たな事業完了時期を示すが、河川住民の再度災害への不安もあることから、早期に時期を示すようにする。
--	--	---

【所感】

6月議会前のタイミングで今年度最初となる、国への要望活動を計画し、今回は主なる7項目にしばって要望を提出した。

どの要望項目も、管轄は違えど、横たわっている日本の課題が見えてきた。人口減少対策、災害対策、公共施設の老朽化等々、共通する課題が多い。まさに時代の節目に来ていると感じた。

次回はまた12月ごろを予定したいが、引き続き、我々新友会が全員で国へ要望活動を行うことは相手方にとってもインパクトがあり、大変意義のあることと実感している。

以上

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 本木 晋

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
2025 06.05	環境省	有機フッ素化合物の汚染源調査及び処理技術等に関する指針等の策定について要望。 長野市の主な水源・浄水場で3番目の施設能力である「川合新田水源」では、2020年に有機フッ素目標値超過が判明し、以降2機を取水停止している。現在まで継続して原因調査を行っているが、いまだ原因特定に至らず。 環境省の説明では、全国から同様の要望があり、国会でも多く取り上げられている。しかし、6件のみ発生源が判明している状況で、長野市外自治体でも調査に苦慮していることがわかる。 汚染の拡散及び再発防止策については、「体内へ摂取しない」「推移見守る」「追加調査」を徹底することが現在できる最大限の対応であるとのこと。 汚染源調査や浄水処理等の対策を行うための財政支援については、基本的に水道料金から賄うよう説明されたが、処理に関する技術的指針では、民間でも開発が進んでおり、効果的・コスト面でも効率的な技術提案を受けており、優れた技術を今年度内に自治体に公示するとの回答。本年3月に作成された「PFASハンドブック」を全国自治体へ配布し、「内閣府 食品安全委員会」ホームページにて有機フッ素に関する情報発信を随時行っていることも、長野市が情報発信する場面においても有効な手段であると思われる。 以上、今後も国と適時連携し、調査及び情報発信していくべきである。
	厚生労働省	少子化の影響により、看護師等養成所の経営状況は悪化しており、さらなる支援を要望。具体的には、看護師等養成所に対して市が行う補助自供についての財政支援を要望。 国から都道府県へ補助し、そこから市町村へ補助の流れである事の説明であり、改めて県と密接に意見交換することが求められるか。 また、今後も地域医療総合基本計画の拡大を目指すことも説明あり。

2

	子ども家庭庁	長野市が現在行っている保育料軽減策から、将来的な完全無償化に向けて、全国一律で年齢などを問わず、すべての子どもの保育料を無償化できるよう自治体支援を要望。 令和元年 10 月の教育・保育の無償化により 3 歳児以上の保育料は無償化となっており、3 歳児未満においては長野市独自で軽減等に取り組んでいる現状も報告。 全国でも自治体ごとの支援策を行っている説明も含め、家庭保育との割合も報告いただいた。 0 から 2 歳では、4 割が保育施設等の利用であるが、それ以外は家庭保育である。また、「3 歳」は保育料無償対象でもあるが、地域差はあるが家庭保育が多く、無償化対象として家庭保育世帯と施設等保育世帯との差別化が一番の問題である。 子ども家庭庁として、完全無償化に反対していることではなく、現状課題の解決は最優先であるとの説明には納得させられた。 いずれにしても、自治体間での差が出ることは、子育て世代にとって安心できる生活を目指す全ての自治体にとって改善したい重要課題であるため、引き続き国主導で取り組むべき施策であることを切実に訴えることは重要である。
--	--------	--

2

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	√ 令和 7年 6月 5日			
支払先	(株) 蔦 友			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	資料作成費	賃 借 料	議員用パソコンリース料(5月分)	5,720円
	〃	〃	共用複合機リース料(5月分)	3,300円
	〃	事 務 費	共用複合機使用料(5月分)	1,815円
	事務所費	賃 借 料	事務員用 パソコンリース料(5月分)	11,440円
	〃	〃	会派用複合機リース料(5月分)	13,200円
	〃	〃	振込手数料	550円
	合 計			36,025円

(領収書添付欄)

電信扱

収入印紙

1. 現金・小切手 200円

出納印紙

7.6

2. 図書 200円

3. 自費 200円

4. 長野県 200円

登錄番號：T3100001002833
株式會社 八十二銀行

4223②

長野市議会 新友会 様

得意先CD

登録番号 T5100001002030

登録番号 T5100001002030

		

※：軽減税率対象品目

隨時

長野市議会 新友会 様

得意先CD

登録番号 T5100001002030

登録番号 T5100001002030

隨時

C

長野市議会 新友会 様

得意先CD

登録番号 T5100001002030

登録番号 T5100001002030

隨時

○

長野市大字鶴賀緑町1613番地

長野市議会 新友会 様

得意先CD

大豆島字中ノ島292
4-3311
4-7750

長野市大字大豆島字中ノ島2923

FAX (026) 214-7750

取引銀行

八十二銀行

登録番号 T5100001002030

毎度お引き立てありがとうございます。今月の御請求額は下記の通りです。

今回御請求額	
[A]+[B]	
	13,200

		
---	---	---

※：軽減税率対象品目	随時
------------	----

※：軽減税率対象品目

隨時

政務活動費支出命令書(会派支出)
新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 7年 6月 5日、			
支 払 先	NTT東日本			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通信運搬費	5月分 FAX使用料	4, 666円
	研 究 研 修 費		(026)229-6386	
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
	合 計			4, 666円

(領収書添付欄)

電話料金等領収証
(Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
長野市役所 議会事
務局 (新友会) 様

金 額

2025 年 5 月分

¥4,666

うち、消費税等

424円

東日本電信電話株式会社

埼玉事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)



東日本電信電話株式会社
埼玉事業部

380-0813

長野市大字鶴賀緑町1613

TEL 0120-002-992

通付先: 〒983-0841

仙台市宮城野区 原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号 5

社用 101001321001 00440 00366 00*

コード NTT東日本料金請求書
(NTTEAST-Bill)

長野市役所 議会事務局 (新友会) 様



2025年 5月 27日発行

※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料)	携帯電話・PHSからは 0120-116-000(無料)
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料)	携帯電話・PHSからは 0120-444-113(無料)
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料)	携帯電話・PHSからも利用可能

日ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 (026)229-6386	ご請求年月 2025年 5月分	ご請求額 (Charge) 4,666円	お支払期限 (Due Date) 2025年 6月10日
ご請求番号			
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分 (合計)	4,666 4,666	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	

お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞
利息をお支払いいただく場合があります。

料金お問い合わせ電話受付	
営業時間	午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせて いただきます。

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	V 令和 7年 6月 10日			
支 払 先	(株)ヒシヤ			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	事 務 費	A4コピー用紙 ほか	21,638円
	研 究 研 修 費		振込手数料	330円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	そ の 他 の 経 費			
合 計				21,968円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

ご依頼日	07年06月10日		私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。																						
お振込先	八十二銀行 ①		振込金額																						
	支店(営業部) 出張所		<table border="1"> <tr> <td>百億</td><td>十億</td><td>億</td><td>千万</td><td>百万</td><td>十万</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>		百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円										
百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円															
お受取人	預金種目 ☒ 普通 ☐ 当座 ☐ 貯蓄 ☐ その他		振込手数料(消費税込) 領収済 後納																						
	フリガナ カ・レ・シ・ヤ おなまえ(漢字) (株)レシヤ 様		振込金額 当行あて 3万円未満 330円 3万円以上 550円 消費税率10% (左記以外)																						
ご依頼人	フリガナ ナカノシキカイシン おなまえ(漢字) 長野市議会新友会 様		振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。 午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。																						
	日中のご連絡先(電話・携帯番号) 026-(226)-(4911)		登録番号: T3100001002833 株式会社 八十二銀行																						



請求書

2025年6月10日

No. 25004697 P1

〒380-0862 長野市大字長野桜枝町858



株式会社

ヒート

代表取締役 神林 宏

TEL (026) 235-5211 ・ FAX (026) 234-2558

登録番号:T6100001002913

毎度お引立を賜わりありがとうございます。

ご請求の明細は下記のとおりです。

長野市議会新友会

様

合計金額

21,638 円

長野信用金庫
八十二銀行

郵便振替

受渡場所

納入期限

発注番号

得意先コード	作成者
55129990	相澤 翔

品名・規格	受注数	納品数	単位	単価	金額	備考
1 A4 2,500枚入 PPC用紙(上質紙55kg)	2	2	箱	2,200.0000	4,400	
2 山口工業 YG-11-100C クリアホルダー A4判 100枚入	1	1	個	1,800.0000	1,800	
3 コクヨ セホ-CA4DB 製本カバー 5冊入	10	10	個	598.0000	5,980	
4 3M 5001-K ボストイト 再生紙エコノパック 75*25mm	1	1	箱	1,872.0000	1,872	
5 3M 6541-K ボストイト 再生紙エコノパック 75*75mm	1	1	箱	1,859.0000	1,859	
6 コクヨ フ-H10G フラットファイル(PP) A4-S グリーン	5	5	冊	200.0000	1,000	
7 KINGJIM 1672青 プレスロックファイル	2	2	個	1,380.0000	2,760	
(10%対象金額)					19,671	
(10%消費税額)					1,967	
備考				物品合計	19,671	
				消費税額	1,967	
				合計	21,638	

*は軽減税率対象商品です

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 7年 6月 10日			
支 払 先	(株)電 算			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通信運搬費	インターネット接続料ほか 5月分	3,146円
	研 究 研 修 費		振込手数料	330円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
			合 計	3,476円
(領収書添付欄)				

電信扱

ご依頼日	☒ 7 年 ☐ 06 月 ☐ 10 日	私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。																							
お振込先	八十二 銀行 ① 銀行	振込金額 <table style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <th>百億</th><th>十億</th><th>億</th><th>千万</th><th>百万</th><th>十万</th><th>万</th><th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>円</th></tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>3</td><td>1</td><td>4</td><td>6</td></tr> </table>	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円								3	1	4	6	
	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円														
							3	1	4	6															
支店 (営業部) (出張所)																									
預金種目	☒ 普通 ☐ 当座 ☐ 貯蓄 ☐ その他	☐ 口座番号																							
お受取人	フリガナ	カ・テ"ンサン																							
	漢字	え(漢字) (株)電算	様																						
ご依頼人	フリガナ	チカ"ノツキ"カイ"ン																							
	漢字	エウカイ																							
おなまえ(漢字) 長野市議会新友会 様																									
日中のご連絡先(電話・携帯番号)(026)-(226)-(4911)																									

領収済
後納

消費税率10%

(左記以外)

振込金額 当行あて 3万円未満 330円 3万円以上 550円	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;"> </td> <td style="width: 25%;"> </td> <td style="width: 25%;"> </td> <td style="width: 25%;"> </td> </tr> </table> 円				

- 振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。

- お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。
- 午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。

お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。

登録番号：T3100001002833
 株式会社 八十二銀行



登録番号：T3100001002833
株式会社 八十二銀行

4223②

お知らせ

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	√ 令和 7年 6月 11日			
支払先	長野緑郵便局			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通 信 運 搬 費	政策モニターあて連絡事項通知文 別納郵便(定型@110円×102枚)	11,220円
	研究研修費			
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				11,220円
(領収書添付欄)				

領収書

新万会

様

[別納引受]

第一種定形

@110

102通

¥11,220

小計

¥11,220

郵便物引受合計通数

102通

課税計(10%)

¥11,220

(内消費税等(10%))

¥1,020

非課税計

¥0

合計

¥11,220

お預り金額

¥11,220



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 6月11日 14:06
発行No. 250611A9384 端N65箱01
連絡先: 長野緑郵便局
TEL: 026-227-0976

領収書

新万会

様

写

[別納引受]

第一種定形

@110

102通

¥11,220

小計

¥11,220

郵便物引受合計通数

102通

課税計(10%)

¥11,220

(内消費税等(10%))

¥1,020

非課税計

¥0

合計

¥11,220

お預り金額

¥11,220



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 6月11日 14:06
発行No. 250611A9384 端N65箱01
連絡先: 長野緑郵便局
TEL: 026-227-0976

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 7年 6月 25日			
支払先	NTT東日本			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通信運搬費	6月分 NTT Bフレッツ利用料	5,940円
	研究研修費			
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・ <u>広</u> 聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				5,940円
(領収書添付欄)				
電話料金等領収証 (Receipt) ご請求番号または お客さま電話番号等 [REDACTED] お客さま氏名 長野市役所 議会事 務局 (新友会) 様 金 額 2025 年 6 月分 ¥5,940 ✓ うち、消費税当額 540円 東日本電信電話株式会社 埼玉事業部 お客さまからの 料金お問い合わせ先(無料) 0120-002-992 収入印紙 3 出納済 7. 6. 25 長野市役所 六二銀 領収日付印 (お客さま)				

NTT東日本

東日本電信電話株式会社
埼玉事業部



380-0813

長野市大字鶴賀緑町1613

長野市役所 議会事務局 (新友会) 様



TEL (材料) 0120-002-992

還付先：〒983-0841

仙台市宮城野区 原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号

5

社用 101001221001 00216 00214 00*

1000

NTT東日本料金請求書

(NTTEAST-Bill)

2025 年 6 月 16 日発行

日ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-116-000(無料)

電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-444-113(無料)

ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 XXXXXXXXXX		ご請求年月 2025 年 6 月 分	ご請求額 (Charge) 5,940 円	お支払期限 (Due Date) 2025 年 6 月 30 日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ		
NTT東日本ご利用分	5,940	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。		
(合計)	5,940			
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ電話受付 営業時間	午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）は休業とさせていただきます。	

※下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 7年 6月 26日			
支払先	長野労働局			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	労 働 保 険	労働保険2名分 R6年度確定・R7年度概算	40,632円
	研究研修費			
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人(件)費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				40,632円
(領収書添付欄)				

納付書・領収証書

労働保険

国庫金

※ 取扱庁名 長野労働局		※ 取扱庁番号 00075405		徴収勘定 労働保険特別会計		0847		厚生労働省 所 管		6118		※ 令和 07 年度	
労働 保険 番号	都道府県 所 掌 管 轄	基 幹 番 号	枝 番 号	※ CD 1	※ 証券受領 全 部 一 部		翌年度5月1日以降 現年度歳入組入						
※ 会計年度(元号:令和は9) 9 - 7 年度 9 - 7 年度				※ 徴収年度(元号:令和は9) 9 - 7 年度		内 労 働 保 険 料 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 6 2 7 1 9							
※ 納付の目的 1. 令和 7 年度 概算 1 期 (全期又は1期) 2. 令和 6 年度 確定				※ 収納区分 6 2		※ 認決区分		※ 内証券受領 円		訳 一 般 拠 出 金 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 7 3		納 付 額 (合計額) 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 6 2 7 9 2	
納付の場所 日本銀行(本店・支店・代理店又は歳入代理店)、所轄都道府県労働局、所轄労働基準監督署				(住所) 〒 380-8512 長野市 鶴賀緑町 1 6 1 3 (氏名) 長野市議会新友会 会長 寺沢 さゆり 00400 2059010000053320 978699 収納機関番号 納付番号 確認番号		あて先 〒 380-8572 長野市 中御所1丁目22-1 長野労働局 労働保険特別会計歳入徴収官		上記の合計額を領収しました。 領 収 日 付 等 3 出納済 7. 6. 26 長野市役所 十二銀行 (納付者渡し)					

令和6年度労働保険料確定・令和7年度労働保険料概算

令和6年度確定	区 分	算定期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日 まで			※1
		算定基礎金額	保険料率	確定保険料	
	労働保険料	3,695,000	(18.5/1000)	68,357	
	労災保険分	3,695,000	(3/1000) 0.003	11,085	
	雇用保険分	3,695,000	(15.5/1000) 0.0155	57,272	

一 般 拠 出 金	3,695,000	(0.02/1000) 0.00002	73	※2
-----------	-----------	------------------------	----	----

概算・増 算・追加 内訳 保険料	区 分	算定期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日 まで			※3
		算定基礎金額	保険料率	概算保険料	
	労働保険料	3,695,000	(17.5/1000)	64,662	
	労災保険分	3,695,000	(3/1000) 0.003	11,085	
	雇用保険分	3,695,000	(14.5/1000) 0.0145	53,577	

① 申告概算保険料	70,300	令和6年6月時支出済み
② 令和6年度確定保険料	68,357	※1
③ 差引額①－②	-1,943	
④ 令和7年度概算保険料	64,662	※3
⑤ 今期労働保険料④+③	62,719	
⑥ 一般拠出金	73	※2
今年度納付額 ⑤+⑥	62,792	

※ 内 訳	⑤ 今期労働保険料	62,719	22,160 個人負担金(被保険者2名雇用保険料)	
			40,559 事業主負担金	40,632
	⑥ 一般拠出金	73	事業主負担金	
	計	62,792		

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 7年 6月 30日			
支払先	[REDACTED]			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	賃 金	[REDACTED] 6月分賃金 1,050円×136.5時間	143, 325円
	研究研修費		[REDACTED] 6月分賃金 1,050円×135時間	141, 750円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人(件) 費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				285, 075円
(領収書添付欄)				

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 7年 6月 30日			
支 払 先				
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通 勤 費	6月分通勤費 800円×20日	16,000円
	研究研修費		6月分通勤費 400円×20日	8,000円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人 (件) 費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				24,000円
(領収書添付欄)				

出 勤 簿

令和 7年 6月分						氏 名			
日	曜日	出 勤	退 勤	勤務時間	実勤務時間	時間外	休日出勤	年 次 有給休暇	備 考
1	日								
2	月	9:00	17:00	8:00	7:00				
3	火	9:00	18:00	9:00	8:00				
4	水	9:00	16:30	7:30	6:30				委員会
5	木	9:00	16:00	7:00	6:00				
6	金							6:00	審査会
7	土								
8	日								
9	月	9:00	16:00	7:00	6:00				
10	火	9:00	16:00	7:00	6:00				
11	水	9:00	16:00	7:00	6:00				
12	木	8:30	17:00	8:30	7:30				本会議
13	金	9:00	16:00	7:00	6:00				
14	土								
15	日								
16	月	9:00	16:00	7:00	6:00				勉強会
17	火	8:30	16:00	7:30	6:30				勉強会、委員会
18	水	9:00	17:00	8:00	7:00				本会議
19	木	8:30	17:00	8:30	7:30				総会、本会議、委員会
20	金	9:00	16:00	7:00	6:00				本会議、委員会
21	土								
22	日								
23	月	9:00	16:30	7:30	6:30				委員会
24	火	9:00	16:30	7:30	6:30				委員会
25	水	9:00	16:00	7:00	6:00				
26	木	9:00	16:00	7:00	6:00				委員会
27	金	8:30	17:00	8:30	7:30				本会議
28	土								
29	日								
30	月	9:00	16:00	7:00	6:00				
計				150:30	130:30			6:00	136:30

上記のとおり勤務したことを証明します。

氏 名 寺 沢 さ ゆ り 

金 159,425 円 (うち通勤費 16,000 円)	左記金額領収致しました。 令和 7 年 6 月 30 日 氏 名 
---------------------------------	--

出 勤 簿

令和 7年 6月分							氏 名		
日	曜日	出 勤	退 勤	勤務時間	実勤務時間	時間外	休日出勤	年 次 有給休暇	備 考
1	日								
2	月	9:00	16:00	7:00	6:00				
3	火	9:30	17:00	7:30	6:30				
4	水	9:00	16:30	7:30	6:30				委員会
5	木	9:00	16:00	7:00	6:00				
6	金	9:00	16:00	7:00	6:00				審査会
7	土								
8	日								
9	月	9:00	15:30	6:30	5:30				
10	火	9:00	16:00	7:00	6:00				
11	水	13:00	16:00	3:00	3:00			3:00	
12	木	8:30	17:00	8:30	7:30				本会議
13	金	9:00	16:30	7:30	6:30				
14	土								
15	日								
16	月							6:00	勉強会
17	火	8:30	16:00	7:30	6:30				勉強会、委員会
18	水	9:00	17:00	8:00	7:00				本会議
19	木	8:30	17:30	9:00	8:00				総会、本会議、委員会
20	金	9:00	16:30	7:30	6:30				本会議、委員会
21	土								
22	日								
23	月	9:00	16:30	7:30	6:30				委員会
24	火	9:00	17:00	8:00	7:00				委員会
25	水	9:30	16:00	6:30	5:30				
26	木	9:00	16:00	7:00	6:00				委員会
27	金	8:30	17:00	8:30	7:30				本会議
28	土								
29	日								
30	月	9:00	16:00	7:00	6:00				
計				145:00	126:00			9:00	135:00

上記のとおり勤務したことを証明します。 氏 名 寺沢さゆり 

金 149750 円 (うち通勤費 8000 円)	左記金額領収致しました。 令和7年 6月 30日 氏 名 
------------------------------	--